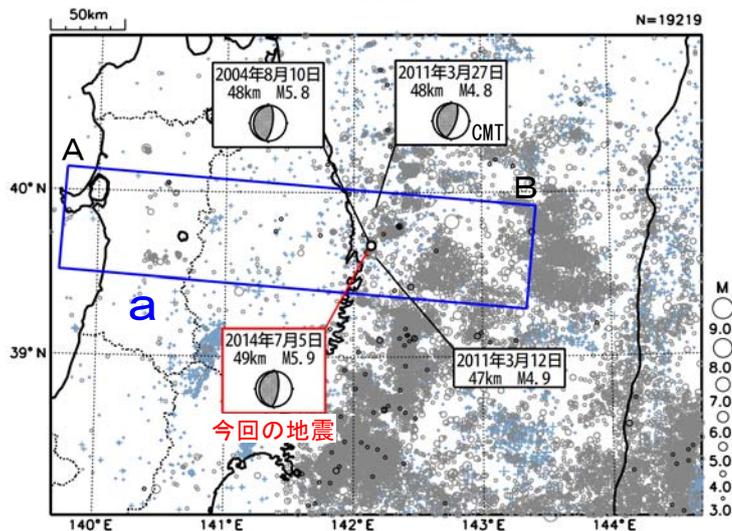


7月5日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2014年7月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
 東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
 2014年7月の地震を濃い○で表示

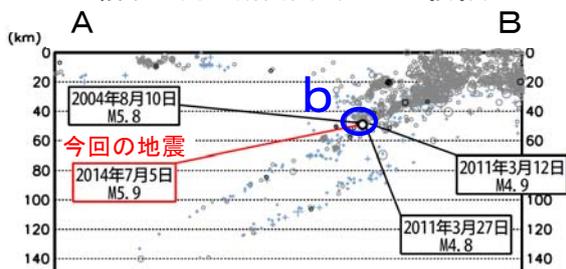


2014年7月5日07時42分に岩手県沖の深さ49kmでM5.9の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は、発震機構が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者1人の被害が生じた(総務省消防庁による)。

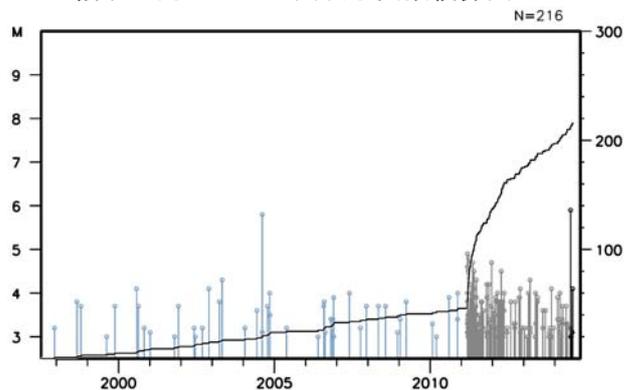
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震とほぼ同じ場所で、2004年8月10日にM5.8の地震(最大震度5弱)が発生している。また、今回の地震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以前からM6.0以上の地震が時々発生している。

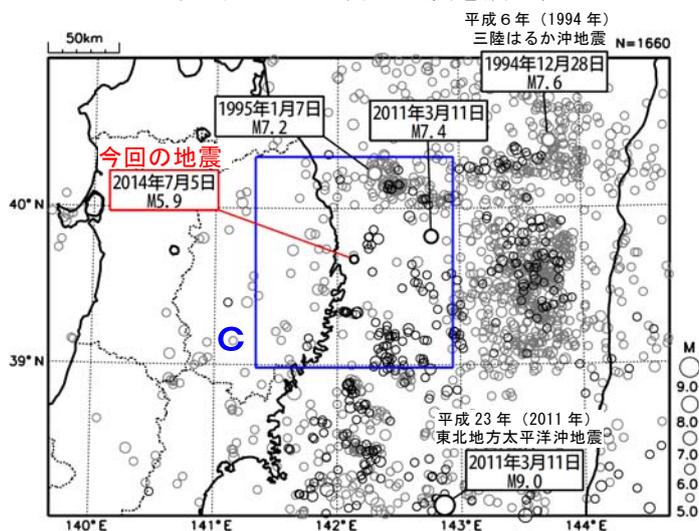
領域a内の断面図 (A-B投影)



領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1923年1月1日～2014年7月31日、
 深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)
 2011年3月11日以降の地震を濃く表示



領域c内のM-T図

